

学校だより 亀川小

令和4年11月14日(月) 海南市立亀川小学校
〒642-0015 海南市且来655
Tel. 073-482-1464
Fax 073-482-9505
<http://www.kame-sho.kainan.ed.jp/>

～学校教育目標～
いいちえ (しっかり学ぶ子)
いいあせ (がんばる、たくましい子)
いいところ (思いやりのある、やさしい子)



主な行事予定

(変更になる場合もありますのでご了承ください。)

(11月)

- 14日(月) ミシンボランティア (5年生)
- 15日(火) 世代間交流 (3年生)
- 16日(水) 情報モラル教室 (3・4年生) クラブ
- 18日(金) 授業参観
- 19日(土) ～21日(月) 秋の美術展 (nobinos)
- 22日(火) マラソン記録会
- 23日(水) 勤労感謝の日
- 26日(土) ～27日(日) 秋の書写展
- 29日(火) マラソン記録会予備日
- 30日(水) 昔の暮らし学習 (3年生)

スクールカウンセラー来校日	学校司書来校日
24日(木)	10日(木) 17日(木) 24日(木)

(12月)

- 1日(木) 交通安全運動 健康教室 (3年生)
- 7日(水) 委員会
- 8日(木) 禁煙教室 (4年生)
- 16日(金) 校外児童会・集団下校 (14:45下校)
- 23日(金) 終業式 交通安全運動
- 24日(土) 地域ふれあい活動 (しめ縄)

スクールカウンセラー来校日	学校司書来校日
1日(木) 15日(木)	1日(木) 8日(木)
22日(木)	15日(木) 22日(木)

※カラーでご覧になりたい場合は、
学校ホームページにアップしています。



10月7日(金) 社会見学

雨の中での社会見学となりましたが、多くの方々にご協力いただき、無事終わることができました。知識や経験を広げるために、普段できない貴重な体験をさせていただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。学び得たことを今後の生活に活かしていきたいと思えます。

1年生「こども科学館・nobinos」



2年生「nobinos・和歌山電鉄」



3年生「ももやまジュース工場・自然博物館」



4年生「稲村の火の館・紀州梅干し館ウメタ」



5年生「紀伊風土記の丘」



6年生「奈良明日香村」



10月13日(木)

みかん収穫体験(3年生)

みかん畑にみかん狩り体験に行きました。はさみでみかんを収穫し、収穫されたみかんが箱に詰められるまでの流れを、身をもって学ばせていただきました。安全にわたしたちのもとにとどくまでたくさんの工程や人の力が関わっていることに気づくことができました。みかんを作っている農家の方々に感謝の気持ちをもって、甘くておいしいみかんをいただいでほしいと思います。



10月26日(水)

みかんとお菓子の出前授業(1年生)

「海ニャン」も登場したお菓子の出前授業。海南市がお菓子の発祥の地であることを、子どもたちに知ってもらいたいと市の方々が取り組んでいる事業です。「たちばなとお菓子のものがたり」の紙芝居や楽しいクイズがあり、お菓子の歴史を学びました。昔、みかんはお菓子だったと知り驚いていました。



10月19日(水) 避難訓練

今回は「休憩時間に地震が発生した」という想定で避難訓練を行いました。「運動場にいる場合」「教室にいる場合」「廊下にいる場合」など、各クラスで事前に学習しました。それをもとに、それぞれの場所より、自分で考えて避難することができました。



10月25日(火)

消防署見学(3年生)

社会科の学習で、海南消防署に見学に行きました。はしご車を使ってビルの上にいる人を救助したり、放水する訓練も見せていただきました。尊い命の重さを、身をもって感じとられていることがひしひし伝わってきました。みんなの命とくらしを守るために、日々厳しい訓練や努力をされていることに心打たれました。子どもたちも消防士さんのお仕事の大切さや大変さを学べた貴重な時間だったと思います。ありがとうございます。



10月14日(金)・25日(火)

プログラミング学習(5・6年生)

ロボットカーをつかって、プログラミング学習を行いました。5年生は、目的地に自動で止まる車、6年生は自動ドアのプログラムを作りました。角度によって向きを変えたり、秒数を変えたりと、グループで話し合いながら活動しました。目標にむかって試行錯誤を繰り返す経験を通して、困難な課題に直面しても粘り強く問題解決していく力の育成になればと思います。



10月21日(金)

福祉教室(4年生)

福祉体験では、車いす体験とアイマスク体験をしました。車いす体験では、車いすの扱い方を教わり、のる人と介助する人のどちらの立場も経験しました。アイマスク体験では、目が見えない状況で、コップに入れる活動やじゃんけんをする方法を考えました。福祉体験を通して、子どもたちはいろいろな人の立場に寄り添う気持ちを持つことができましたと思います。これから先、仲間や周りの人のために自己を生かす気持ちを高めていってもらえればと思います。



がんばり賞の紹介

JA 共済書道コンクール

条幅 入選 5年 木村 綾音 半紙 銅賞 2年 山崎 海凜
入選 2年 貴志 柚穂
2年 蔵富 仁



統計グラフコンクール

入選 4年 米地 優介

夢フック読書感想文・読書感想画コンクール

読書感想画の部
「夢」きらきら賞(奨励賞) 1年 阿部 穂澄

わたくしの作文

和歌山放送ラジオで下記の日時に放送されます。



11月24日(火) 午後0時40分~50分 12月5日(火) 午後0時40分~50分
3年 山本 歩高 「ぼくのすきな事」 1年 松本 侑芽 「うんどうかい」

再放送 翌週の同じ曜日 午前5時20分~30分